



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 171 号

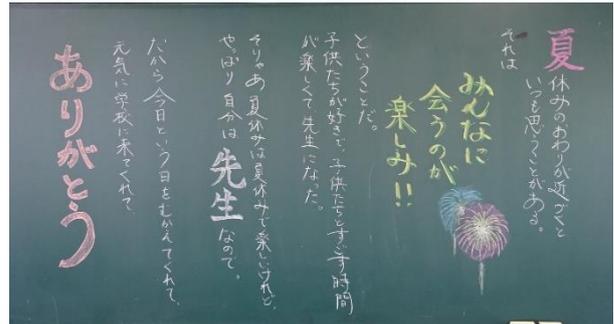
R6.8.28

文責 中西 勉



2学期のスタート ～子供たちへの担任の思い～

今日から2学期が始まりました。子供たちとの学校生活を再開するに当たり、各担任は教室の黒板に思いの思いのメッセージを記していました。右に紹介したのは、ある学級の黒板メッセージですが、この担任だけではなく、どの担任も同様の思いを抱いていることでしょう。担任の子供への愛を感じます。子供と先生がスクラムを組み、一日一日を大切にしながら、喜びや感動の多い2学期にしていきたいと思ひます。



▲子供に会えるのを楽しみにする担任の思い



祝 入賞！「熱中症対策標語コンテスト」

例年以上に厳しい暑さが続いた今年の夏。今後もしばらくは熱中症に気を付けなければなりません。そんな中、岡崎市が主催した「熱中症対策標語コンテスト」で、二人の6年生が見事に入賞し、本日、二人には、男川っ子に向けて標語を披露してもらいました。標語を生かしながら、今後も全校で熱中症に気をつけていきたいと思ひます。



▲表彰される大平さんと大須賀さん

市長賞 6年 大平 莉々さん 「こまめな水分 命を守る 第一歩」

まめ吉賞 6年 大須賀虹菜さん 「熱中症、みんななるもの、気をつけて」



男川っ子の思いを感じた幸せなひととき ～60歳の誕生日を迎えて～

始業式終了後、集会委員が「ちょっと待った！」と急に声を上げました。何が始まるのだろうと思ひっていると、「校長先生、ステージに上がってください」と声をかけられました。すると「昨日は、校長先生の誕生日でした。校長先生、おめでとうございます！」と、全校でハッピーバースデーの歌を歌い、男川っ子一人一人が折り紙を折って作った花束やくす玉をプレゼントしてくれました。大好きな男川っ子からサプライズの祝福を受けて、とても幸せな気持ちでいっぱいでした。同時に、このようなことを子供たちの力で実行できる今の男川小を大変誇りに感じ、男川小の校長で本当によかったと思ひました。残された半年余りの日々も、男川っ子と一緒に、多くの貴重な思い出を築いていきたいです。



▲集会委員(上)によるサプライズに感激